



新年のごあいさつ



議長 渡川 芳三

明けましておめでとうございます。元日の午後に発生した令和6年能登半島地震により、被災された全ての皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

いづれどこでどのような形で襲ってくるかわからない自然災害に備え、日頃からの危険個所の点検や、災害に対する訓練など、災害への備えの重要性を改めて感じた年明けでした。

また、新型コロナウイルス感染症は、5類に分類替えされましたが、北信地域では、今でも毎週何十人という方が発病していることも事実です。そしてインフルエンザも流行しています。お互い十分注意をして毎日を過ごしたいものです。

一昨年10月に行われた選挙に当選した新人議員を加え、議会も時代の変化に対応し、市民の負託に応えてまいります。

そして本年も、議会基本条例に基づき市民の多様な意見の把握に資するため、市民の皆さまとの意見交換会を実施します。皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

今年も今まで以上に、市民の皆さまへ議会として議員からの情報発信を強く行うとともに、「個々の議員としての質の向上」と「意見の違いを乗り越え、議会として活動を行うこと」を全議員で進めてまいります。市民の皆さまには、議員がどのような考えを持ち、どのような議会活動をしているのか、注視をお願いします。

結びに、令和6年が全ての市民の皆さまにとりまして、幸多き一年となりますよう、そして飯山市政が発展するよう祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

12月定例会概要

12月定例会は12月1日から12月21日までの21日間の日程で開催しました。市長から令和5年度補正予算をはじめ15件の議案が提出されました。請願については1件の提出がありました。

議案提案時に先議の申し入れがあった「一般会計補正予算(第6号)高齢者冬期共同住宅関連事業および一般会計補正予算(第8号)物



価高騰緊急支援関連について一般質問終了後議案審査を行い、補正予算(第6号)については**附帯意見**を付して補正予算(第8号)とともに全員一致で原案のとおり可決されました。

最終日の本会議において、各常任委員長から付託された議案および請願の審査報告が行われ、採決の結果、市長から提出された議案はすべて可決されました。

請願第5号「日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める請願」については趣旨採択と決しました。

意見書については、議会運営委員会から「ガザ地区における戦闘休止及び人質の即時解放に向けた取組の継続を求める意見書」が提出され、採決の結果、全員一致で可決されました。

9月臨時会から継続審査となっていた村松正勝議員に対する懲罰特別委員会の審査報告について本会議で採決の結果、賛成多数で陳謝の懲罰を科すことについて可決されました。

◆ 令和5年12月定例会で審議された議案等 ◆

【補正予算案 11件】

◇令和5年度 飯山市一般会計(4件)・各特別会計(6件)・水道事業会計補正予算

【条例案 4件】

- ◇飯山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇一般職の職員の給与に関する条例及び飯山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市税条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市犯罪被害者等支援条例

【報告 1件】

◇専決処分事項の報告について

【請願 1件】

◇日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める請願

■議員提案

【意見書 1件】

◇ガザ地区における戦闘休止及び人質の即時解放に向けた取組の継続を求める意見書

※ 今定例会において、賛否の分かれた案件はありません

常任委員会議案審査

委員からの主な質問および意見と市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算常任委員会



予算決算常任委員会審査の様子

議案第106号 令和5年度飯山市一般会計補正予算(第6号) 先議議案

【高齢者冬期共同住宅事業】

◎保健福祉課

問 郵送料が18万円と高額である

答 対象者約1500世帯あてに送る通知の郵送料である。

問 今回考えている建物では共同住宅と言えないと思うが、場所の選定はどのようにしたのか。

12月定例会概要

12月定例会は12月1日から12月21日までの21日間の日程で開催しました。市長から令和5年度補正予算をはじめ15件の議案が提出されました。請願については1件の提出がありました。

議案提案時に先議の申し入れがあった「一般会計補正予算(第6号)高齢者冬期共同住宅関連事業および一般会計補正予算(第8号)物



価高騰緊急支援関連について一般質問終了後議案審査を行い、補正予算(第6号)については**附帯意見**を付して補正予算(第8号)とともに全員一致で原案のとおり可決されました。

最終日の本会議において、各常任委員長から付託された議案および請願の審査報告が行われ、採決の結果、市長から提出された議案はすべて可決されました。

請願第5号「日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める請願」については趣旨採択と決しました。

意見書については、議会運営委員会から「ガザ地区における戦闘休止及び人質の即時解放に向けた取組の継続を求める意見書」が提出され、採決の結果、全員一致で可決されました。

9月臨時会から継続審査となっていた村松正勝議員に対する懲罰特別委員会の審査報告について本会議で採決の結果、賛成多数で陳謝の懲罰を科すことについて可決されました。

◆ 令和5年12月定例会で審議された議案等 ◆

【補正予算案 11件】

◇令和5年度 飯山市一般会計(4件)・各特別会計(6件)・水道事業会計補正予算

【条例案 4件】

- ◇飯山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◇一般職の職員の給与に関する条例及び飯山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市税条例の一部を改正する条例
- ◇飯山市犯罪被害者等支援条例

【報告 1件】

◇専決処分事項の報告について

【請願 1件】

◇日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める請願

■議員提案

【意見書 1件】

◇ガザ地区における戦闘休止及び人質の即時解放に向けた取組の継続を求める意見書

※ 今定例会において、賛否の分かれた案件はありません

常任委員会議案審査

委員からの主な質問および意見と市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算常任委員会



予算決算常任委員会審査の様子

議案第106号 令和5年度飯山市一般会計補正予算(第6号) 先議議案

【高齢者冬期共同住宅事業】

◎保健福祉課

問 郵送料が18万円と高額である

答 対象者約1500世帯あてに送る通知の郵送料である。

問 今回考えている建物では共同住宅と言えないと思うが、場所の選定はどのようにしたのか。

12月定例会概要

12月定例会は12月1日から12月21日までの21日間の日程で開催しました。市長から令和5年度補正予算をはじめ15件の議案が提出されました。請願については1件の提出がありました。

議案提案時に先議の申し入れがあった「一般会計補正予算(第6号)高齢者冬期共同住宅関連事業および一般会計補正予算(第8号)物



価高騰緊急支援関連について一般質問終了後議案審査を行い、補正予算(第6号)については**附帯意見**を付して補正予算(第8号)とともに全員一致で原案のとおり可決されました。

最終日の本会議において、各常任委員長から付託された議案および請願の審査報告が行われ、採決の結果、市長から提出された議案はすべて可決されました。

請願第5号「日本政府が「日本国憲法の理念」を生かし、イスラエルの地上侵攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求める請願」については趣旨採択と決しました。

意見書については、議会運営委員会から「ガザ地区における戦闘休止及び人質の即時解放に向けた取組の継続を求める意見書」が提出され、採決の結果、全員一致で可決されました。

9月臨時会から継続審査となっていた村松正勝議員に対する懲罰特別委員会の審査報告について本会議で採決の結果、賛成多数で陳謝の懲罰を科すことについて可決されました。

問 アンケート結果でアパート型を希望される方が多かった点と、既存の施設で改修せずに入居できるグループホーム型の物件がなかったことから、今冬は上倉の教員住宅と桑名川の元教員住宅で極力経費を掛けずに実証試験を行いたい。

答 アンケート結果でアパート型を希望される方が多かった点と、既存の施設で改修せずに入居できるグループホーム型の物件がなかったことから、今冬は上倉の教員住宅と桑名川の元教員住宅で極力経費を掛けずに実証試験を行いたい。

問 各部署で孤立しないか心配だ。職員が定期的な訪問をするのとこのだが職員に負担がかかるのではないか。

答 職員の訪問は地域包括の業務なので負担にはならない。事前に管外視察した先では、社協やNPO団体等に管理委託をしているところもあり、本格実施をする場合は、そのような形を検討したい。

問 共同住宅入居者への訪問はすることだが、自宅で暮らしている人への訪問などはどのようにしているのか。アパート形式ではないものも模索していく必要があるのではないか。これから長期的な視点で考えるなら、実証試験は1年だけでなく、来年度も実証試験

問 桑名川は車庫に雪かき支援隊の除雪機が置いてあるため出勤時に玄関前の除雪をする。上倉はブルドーザーで除雪できないところについては保健福祉課で確認をして対応します。

問 共同住宅入居者への訪問はすることだが、自宅で暮らしている人への訪問などはどのようにしているのか。アパート形式ではないものも模索していく必要があるのではないか。これから長期的な視点で考えるなら、実証試験は1年だけでなく、来年度も実証試験

答 2000万円です。申請したが申請が多クランクが1つ下がり、8割の1600万円と確定したため今回減額補正とした。

問 「市民交通安全事業」自転車用ヘルメット購入支援補助金の対象者は、また、ヘルメットの正しい使い方についての指導や啓発は、
答 高校生の着用率が低いため、

常任委員会議案審査

委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。

中学生から高校生までと65歳以上を対象とした。ヘルメットは安全基準を満たしているものを補助対象とし、ヘルメットの正しい使い方や、自転車の乗り方も含め警察の協力を得ながら取り組みたい。



議案第112号 令和5年度飯山市介護保険特別会計補正予算(第3号)

◎保健福祉課

問【地域自立生活支援事業】配食サービス委託料1216千円増額の根拠、件数等はどうですか。

答 月あたり50人で考えていたが徐々に増えてきている。年間671件を見込んでいます。

問 配食サービスはどの範囲まで受けられるのか。要介護、要支援など関係するののか。

答 身体状況は関係なく、市内の65歳以上の方のみの世帯ならば受けられるサービスとなっている。

総務文教常任委員会

議案第118号 飯山市犯罪被害者等支援条例

◎人権政策課

問 パブリックコメントを実施したことで教育関係に係る部分が追加された条例案となったが、他市町村の状況はどうか。

答 教育関係部分については、あるところとないところがあるが、長野県の条例には教育という言葉が入っている。

報告第10号 専決処分事項の報告について

◎総務課

問 1年に何回かグレーチングの跳ね上がり事故などの賠償事例がある。人身事故につながることもあるため、道路だけでなく施設管理においても、日ごろから確認するなどそういった気持ちで仕事にあたってもらいたい。

答 市の施設全般に言えるが、各施設を管理する上で、利用者に被害が出ないよう見回りを行うなど周知したい。道路関係はパトロールも実施しているがすべて目が届くわけではない。日ごろから職員も心がけるよう注意していきたい。

所管事務調査

常任委員会が自主的に調査する事項です。

■総務文教常任委員会

◎雪かき支援事業

昨年度の実証試験を経て本格実施となった「雪かき支援事業」について、事業の進捗状況や課題について事務調査を行いました。

担当の危機管理防災課から現在の取組状況並びに、事業を進めるにあたり課題などの説明があり、委員から調査事項についての質疑が行われました。

その中で、担当課より今後の人件費の高騰や機械単価の見直しにおいて支援世帯の負担が課題であることや、委員からは市が民間業者に仲介をして作業を進めるにあたり、万が一事故が起きた場合の責任の所在や対応を明確にすることなど意見が出されました。

■産業民生常任委員会

◎水道料金漏水減免の見直し

令和6年1月1日から年齢要件等の廃止と減免要件の追加が施行されるため、「水道料金漏水減免の見直し」についての事務調査を行い、上下水道課から説明を受けました。質疑では「減免対象は個人のみか、工場等の法人も対象か」といっ

北信3市議会議員研修会

11月10日に北信3市議会議員研修会が飯山市役所で4年ぶりに開催されました。

研修会には、須坂市、中野市および飯山市の議員52名が参加しました。国土交通省千曲川河川事務所副所長の寺田勝一氏から、「千曲川信濃川水系緊急治水対策プロジェクト 上下流パランスを考慮した河川整備」とのテーマでお話をいただきました。



長野県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会

◇総会

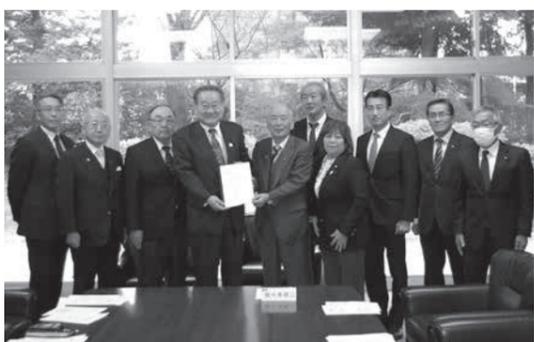
10月30日高山村において長野県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会(会長・渋川芳三飯山市議会議長) 令和5年度総会を開きました。構成10市町村議会から、豪雪地帯の道路整備安全安心な暮らしの確保に向けた切実な要望が出され、案件は全て可決されました。

なお飯山市議会からは、消雪パイプや井戸ポンプ配電盤等の単体での改修も補助対象とすることや道路歩道改良をしていただくこと等を要望しました。

◇県知事要望・県議会陳情

総会の決定を受け、11月17日に本会役員が、阿部守一長野県知事への要

望と佐々木祥一長野県議会議長への陳情を行いました。この活動には、長野県議会豪雪地帯促進議員連盟役員の皆さまの同席をいただきました。



村松正勝議員に対する懲罰の件について

村松正勝議員は、令和5年9月定例会最終日の9月21日に、補正予算の修正案に対する反対討論において、予算決算常任委員会での審査結果と異なる「虚偽」の発言を行ったとの理由により3名の議員から懲罰動議が提出され、同日付で懲罰特別委員会が設置されました。

また9月28日の臨時会において、村松議員から一身上の弁明がありました。

その後、懲罰特別委員会を3回開催し、懲罰動議提出者から提出理由の説明、村松議員からの意見聴取、委員間での討論を行い、賛成多数で村松議員に対し陳謝の懲罰を科すことが可決されました。

そのため、12月定例会最終日の本会議において採決の結果、賛成多数(賛成10名・反対4名、議長および村松議員を除く)で「公開の議場における陳謝」の懲罰を科すことが可決され、村松議員が陳謝文を読み上げました。

た質問に対して、個人も法人もすべて対象になるとの回答がありました。

●現地視察

◎高齢者冬期共同住宅(上倉住宅)

高齢者冬期共同住宅事業は、12月定例会で先議され、附帯意見を付して全員一致で原案のとおり可決されたことよって、今冬から実証試験が行われます。実際に利用する教員用住宅の部屋について、担当課の説明を受けながら内覧しました。

今冬の実証試験から得られる情報を精査するとともに、本格運用にあたっては、他自治体の先行事例等も参考にしながら、高齢者の方々が冬期間においても安心安全でいきいきと暮らせる住宅となるよう、今後の動向についても注視していきます。



実証試験が行われる高齢者冬期共同住宅にて(上倉住宅)

本会議を傍聴する方へお願い

本会議の様子は「iネット飯山」でも放送しております。

本会議を傍聴する場合は、傍聴規則を遵守いただき、拍手その他の方法により公然と可否を表明したり議事の妨害となるようなことのないようご注意ください。

本会議動画配信のお知らせ

☆受信方法は

○飯山市議会ホームページ
本会議動画配信ページから

○YouTube
「飯山市議会」チャンネルから

